

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成24年>>

<週報> 第30週 (平成24年 7月23日 ~ 7月29日)

発行日：平成24年8月1日

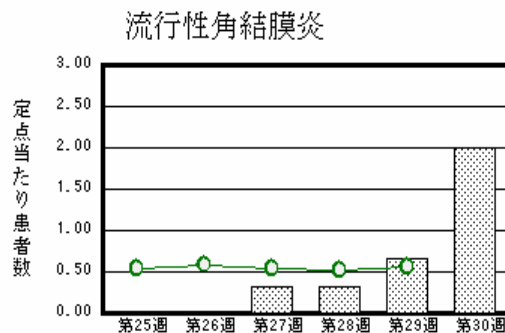
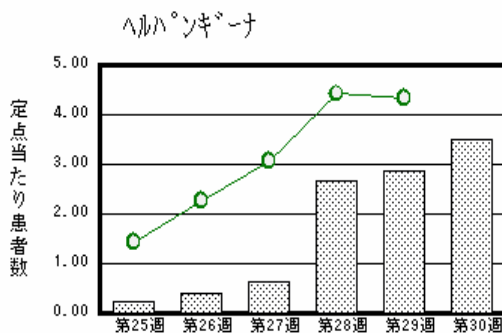
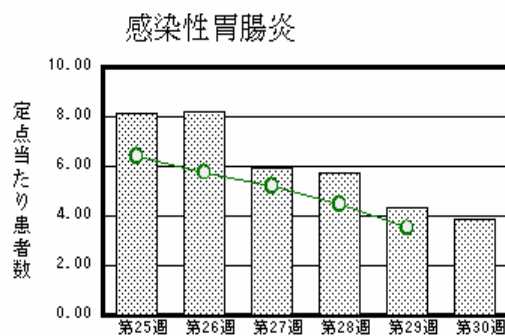
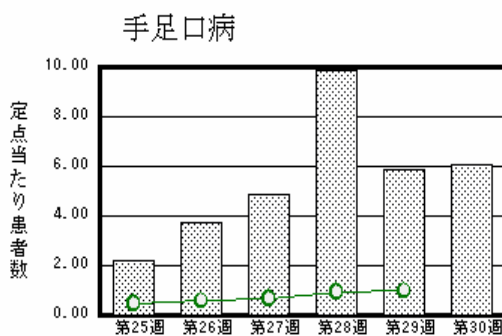
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 手足口病133名(6.05名) 感染性胃腸炎85名(3.86名) ヘルパンギーナ77名(3.50名) 流行性角結膜炎6名(2.00名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎28名(1.27名)
()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 手足口病(133名) 感染性胃腸炎(85名) ヘルパンギーナ(77名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(28名) 咽頭結膜熱(22名)
3. 【手足口病】報告数は133名です。定点当たり報告数は増加しました(5.86名 6.05名)。地域別にみると、福井地区10.00名、坂井地区7.00名、丹南地区6.80名、二州地区2.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は85名です。定点当たり報告数は減少しました(4.36名 3.86名)。地域別にみると、二州地区5.00名、奥越地区4.50名、福井地区4.00名、丹南地区4.00名、坂井地区2.67名、若狭地区2.50名の順となっています。
5. 【ヘルパンギーナ】報告数は77名です。定点当たり報告数は増加しました(2.86名 3.50名)。地域別にみると、坂井地区9.00名、二州地区5.67名、丹南地区3.80名、福井地区1.86名、奥越地区0.50名の順となっています。
6. 【流行性角結膜炎】報告数は6名です。定点当たり報告数は増加しました(0.67名 2.00名)。地域別にみると、福井地区2.50名、丹南地区1.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2012年第28週号(7月9日~7月15日)要点

発生動向総覧	<第28週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向 <6月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2012年の報告数は、第23週に154例と一時的なピークを形成したが、その後第24~27週までは横ばいで、第28週は94例であった
病原体情報	コクサッキーウイルスA9型2012年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	インフルエンザ
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
(なお、結核は第29週に2名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:A型肝炎1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成24年 第30週 平成24年7月23日(月)～平成24年7月29日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(29週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルインザ を除く)								3 0.09	1356 0.28
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	2 0.29						2 0.09	3 0.14	405 0.13
	咽頭結膜熱	1 0.14	4 1.33	4 1.33	2 1.00	10 5.00	1 0.20	22 1.00	22 1.00	1347 0.43
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57	4 1.33	9 3.00	1 0.50	4 2.00	6 1.20	28 1.27	36 1.64	3806 1.21
	感染性胃腸炎	28 4.00	8 2.67	15 5.00	5 2.50	9 4.50	20 4.00	85 3.86	96 4.36	11058 3.51
	水痘	3 0.43		6 2.00		3 1.50	2 0.40	14 0.64	19 0.86	2412 0.77
	手足口病	70 10.00	21 7.00	7 2.33	1 0.50		34 6.80	133 6.05	129 5.86	3044 0.97
	伝染性紅斑								1 0.05	473 0.15
	突発性発しん	5 0.71	2 0.67	2 0.67		3 1.50	4 0.80	16 0.73	13 0.59	1961 0.62
	百日咳									100 0.03
	ヘルパンギーナ	13 1.86	27 9.00	17 5.67		1 0.50	19 3.80	77 3.50	63 2.86	13670 4.34
流行性耳下腺 炎	1 0.14	1 0.33	1 0.33		1 0.50	2 0.40	6 0.27	5 0.23	1630 0.52	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				10 0.01
	流行性角結膜 炎	5 2.50					1 1.00	6 2.00	2 0.67	383 0.56
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎									23 0.05
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00	*			1 1.00		3 0.50	5 0.83	390 0.84
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									28 0.06
	インフルインザ(入院 患者数)								2 0.33	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成24年第30週 平成24年7月23日(月)～平成24年7月29日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	インフルエ ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1					1						～5ヶ月						1		
～11ヶ月		～11ヶ月		2		7	1	5		7		6		～11ヶ月								
1歳		1歳	1	6	2	13	3	30		5		19		1歳								
2歳		2歳		2	1	10	1	35		4		24		2歳								
3歳		3歳		3	3	10	4	27				15	1	3歳						1		
4歳		4歳		1	5	10	3	15				3	2	4歳								
5歳		5歳		3	6	4	1	13				4		5歳								
6歳		6歳		2		4	1	3				3	1	6歳								
7歳		7歳		1	2	5		1				1		7歳								
8歳		8歳			4	3		1				1	1	8歳								
9歳		9歳			3	1		1						9歳								
10～14歳		10～14歳		1	2	5		1				1	1	10～14歳		1				1		
15～19歳		15～19歳				3								15～19歳								
20～29歳		20歳以上		1		10								20～29歳								
30～39歳														30～39歳		1						
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳		1						
60～69歳														60～69歳		1						
70～79歳														70歳以上		2						
80歳以上																						
合計		合計	2	22	28	85	14	133		16		77	6	合計		6				3		
前期計	3	前期計	3	22	36	96	19	129	1	13		63	5	前期計		2				5		2
当期間/前期		当期間/前期	0.67	1	0.78	0.89	0.74	1.03		1.23	***	1.22	1.2	当期間/前期	***	3	***	***		0.6	***	***
増減数	-3	増減数	-1		-8	-11	-5	4	-1	3		14	1	増減数		4				-2		-2

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき